

## 日本天文学会 1997 年春季年会のご案内

場 所 東京大学教養学部 (案内図参照)  
 〒153 東京都目黒区駒場3-8-1  
 電話 03-3467-1977

### 日 程

		時刻	9	11	12	13	15	16	17	18
月日	会場	分 野				分 野				
3月20日 (木)	A	太陽系/天力/位置				太陽	ポ ス タ ー ( 前 )	太陽		
	B	恒星				恒星		恒星		
	C	星形成				星形成		星形成		
	D	情報				銀河		銀河		
	E	地上観				地上観		地上観		
3月21日 (金)	A	太陽	ポ ス タ ー ( 前 )	評 議 員 会	太陽	ポ ス タ ー ( 後 )	総 会		懇 親 会	
	B	恒星			恒星					
	C	星形成/星間			星間					
	D	銀河/銀河核			銀河核					
	E	銀河団			銀河団/宇宙論					
3月22日 (土)	A	太陽	ポ ス タ ー ( 後 )	理 事 会	太陽	天 文 教 育 フ ォ ー ラ ム				
	B	教育/飛翔観			飛翔観					
	C	星間			星間					
	D	銀河核			銀河核					
	E	宇宙論			宇宙論					

A会場：13号館1323 B会場：13号館1313 C会場：13号館1331  
 D会場：13号館1322 E会場：13号館1321  
 ポスター会場：1号館167

講演数 合計 404 うち、口頭 (10分) : 228, 口頭 (3分) +ポスター : 176  
 参加費 : 3,000円 (特別会員 学生 2,000円)  
 講演登録料 : 3,000円 (1講演を超えた講演数に対して)  
 予稿集頒布価格 : 2,000円

※参加費・講演登録料は、会期中に受付にて忘れずにご納付下さい。

#### ◎講演に関する注意

- 口頭講演は5会場で行われます。口頭 (10分) 発表 (添字 a) は講演 10分、質疑応答 5分です。口頭 (3分) 発表 (添字 b) の質疑応答は講演時間中にはありません。プログラムは15分を単位として行われます。口頭 (3分) は4講演で15分を割り当て、座長の判断でまとめて質疑応答を行います。

※時間厳守：講演時間制限を超過した場合は、直ちに降壇していただきますので、講演者の皆様は制限時間を厳守できるよう特に万全の準備をお願いします。

- ポスター発表 (添字 b) は会期の前半と後半で交代となります。自分の発表時間帯をプログラムで確認して下さい。前半の方は、初日 9時から第2日目正午までが発表時間です。正午までに撤去

+++++

して下さい。後半の方は第2日目正午から最終日午後3時まで発表できます。ポスターは縦180cm×横90cmまで掲示できます。ポスター会場の指定された場所に指定された期間掲出し、終了後は速やかに撤去して下さい。

3. 講演にはOHPをご使用下さい。
4. スライドは透視した時に正しい上下になるような向きで、手前側上方に講演番号、映写順番を書き、下縁に幅5mm程度の赤線をつけて下さい。
5. 用意しますビデオはVHS方式です。詳しくは当日会場にてご案内いたします。

### ◎会期中の行事

1. 総会：2日目 16：00～18：00 A会場 主な議題＝各賞の授賞、1996年度仮決算、1997年度予算案、他
2. 懇親会：2日目 18：00～20：00 生協食堂
3. 評議員会：2日目 12：00～13：00 11号館1103
4. 理事会：3日目 12：00～13：00 11号館1103
5. 天文教育フォーラム：3日目 15：00～16：30 13号館1341

### ◎天文教育フォーラム（天文教育普及研究会と共催）

日時：1997年3月22日（土）15：00～16：30

場所：13号館1341

『学校5日制、教科内容厳選で天文教育はどうなる？』  
—天文学は地学？ 物理？ 総合科目？—

2003年からの学校5日制をにらんで、文部省の教育課程審議会では学校のスリム化や教育内容の厳選をめざした次期学習指導要領作りに着手しているようです。では、小・中・高校における天文教育の扱いはどのようになるのでしょうか？ また、大学教育や研究活動にこれがどのように影響するのでしょうか？ 今回のフォーラムでは、関連する諸学会での検討状況の紹介を受けて、天文教育のあり方について議論したいと思います。

#### プログラム

- ・話題提供「地球物理学分野での議論」 木村龍治（東京大学海洋研究所）
- ・討論
- ・日本天文学会声明について 小杉健郎（天文教育問題WG委員長）
- ・天文教育普及研究会大会宣言について 水野孝雄（天文教育普及研究会会長）

実行委員 高橋典嗣（明星大学）、水野孝雄（東京学芸大学）  
小杉健郎（国立天文台）、縣 秀彦（東大教育学部附属中・高）

☆当フォーラムに関する要望、ご意見などは上記の実行委員までお申し出ください。

### ◎公開講演会〔過去から未来へ進化する宇宙〕

日時：1997年3月23日（日）14：00～16：00

場所：東京大学教養学部13号館1323教室

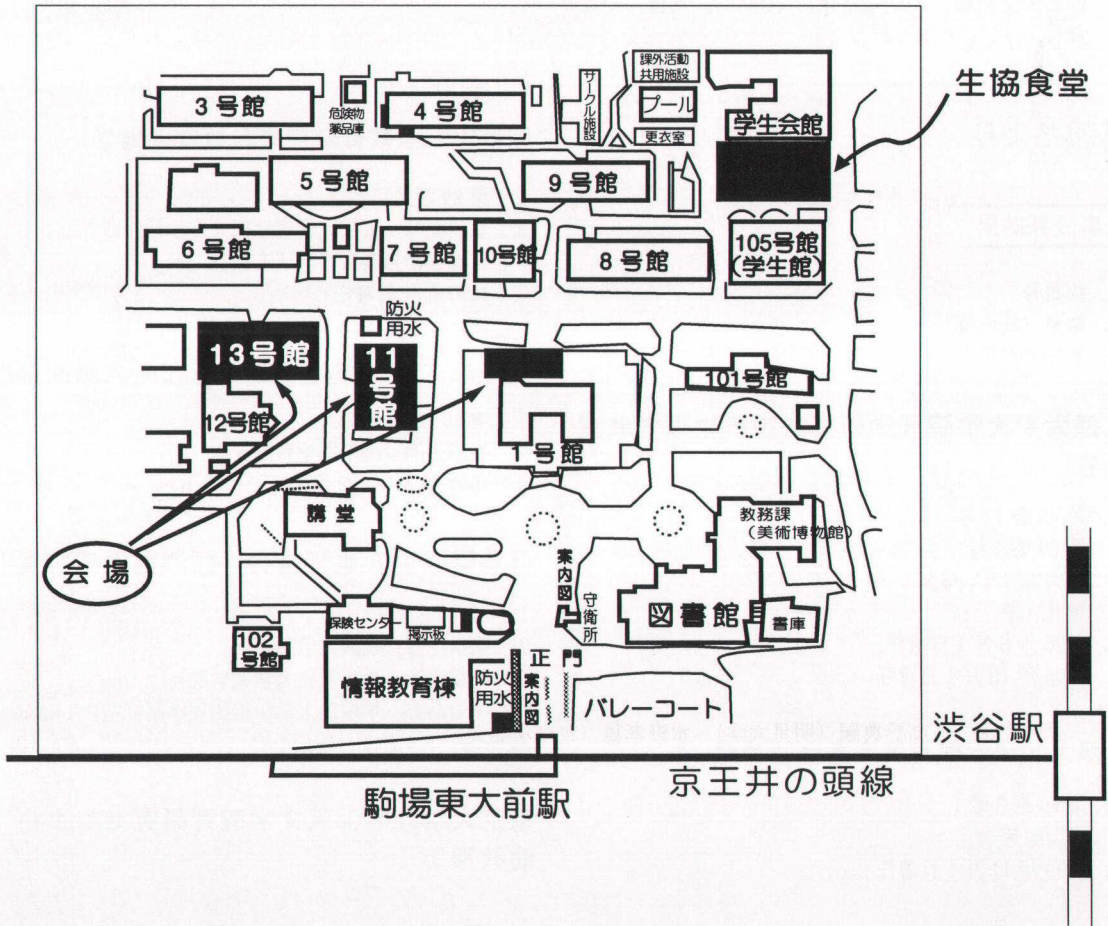
「星団と銀河の進化」 講演者：東京大学教授 杉本大一郎  
「宇宙の進化を遡る」 講演者：国立天文台教授 家 正則

※入場無料、事前の参加申し込みは不要です。当日ご自由においで下さい。ただし、会場の都合で入場を制限する場合がございます。



# 日本天文学会春季年会会場のご案内

## 東京大学教養学部



◆京王井の頭線「駒場東大前」駅東大口（徒歩0分）  
 （京王井の頭線渋谷駅から2駅目，約3分）